

「近江八幡市脱炭素ビジョン2050」の賛同募集 概要について

1. 趣 旨

令和6年4月に策定した「近江八幡市脱炭素ビジョン2050」（以下、「脱炭素ビジョン」という。）には、地域脱炭素の実現に向けて、市民、事業者、行政、金融機関等、様々な主体の役割を定めている。

今後、各主体が脱炭素に関わる取組を進めていくためには、「脱炭素ビジョン」に掲げる内容等について浸透させ、人々が気候変動や環境問題「自分ごと」として考える意識醸成を行う必要がある。

このことから、「脱炭素ビジョン」に掲げる趣旨について、広く賛同を募り、本市が目指す脱炭素プロジェクトの浸透及び人々の意識啓発を行うことを目的として、賛同募集を実施するもの。

2. 対 象

- 市内で活動する企業・各種団体
- 市内での活動を予定している企業・各種団体

3. 賛同の要件(案)

- 「脱炭素ビジョン」に掲げる各種プロジェクトのうち、最低1つ以上を選択し、賛同企業・団体において取り組める(協力できる)内容について宣言すること。
- 市からヒアリング・調査等があった場合、積極的に応じる意思があること。

4. 賛同のインセンティブ(案)

- 賛同企業・団体に、市から賛同証明書を発行する。
- 賛同企業・団体を、市ホームページ等で公表する。
- 賛同企業・団体に、市や県などが実施する脱炭素・地球温暖化対策に関するセミナー等の情報を配信する。

5. その他

- 令和6年第1回協議会において、意見を受けて要件やインセンティブ等について整理・調整した後、令和6年10月中旬頃より、賛同募集を実施する予定。
- 募集期間については、令和6年度内として、第1期と第2期の募集期間に分け、それぞれ1か月程度、行う予定である。
- 企業・団体の賛同にかかる経費については、無償とすることを想定している。